



受け継がれる 歴史と思い



久慈市最大のイベント「久慈秋まつり」が9月19日から22日にかけて中心市街地で開かれました。各組が趣向を凝らし、作り上げた8台の絢爛豪華な山車。威勢のいい掛け声で、まつりを盛り上げるみこし。久慈溪流小唄、ナニヤドヤラ流し踊りの太鼓や踊りなどの郷土芸能大パレードが街中を練り歩きました。沿道を埋め尽くした大勢の観客からは、感動の拍手が送られました。

平成28年の台風10号により市街地に甚大な被害を受けながらも、翌年に再開を果たした秋まつり。「まちを盛り上げたい」という思いと情熱は、1360年代から明治、大正、昭和、平成。そして令和へと、約650年のときを超え、私たち一人一人に脈々と受け継がれています。

